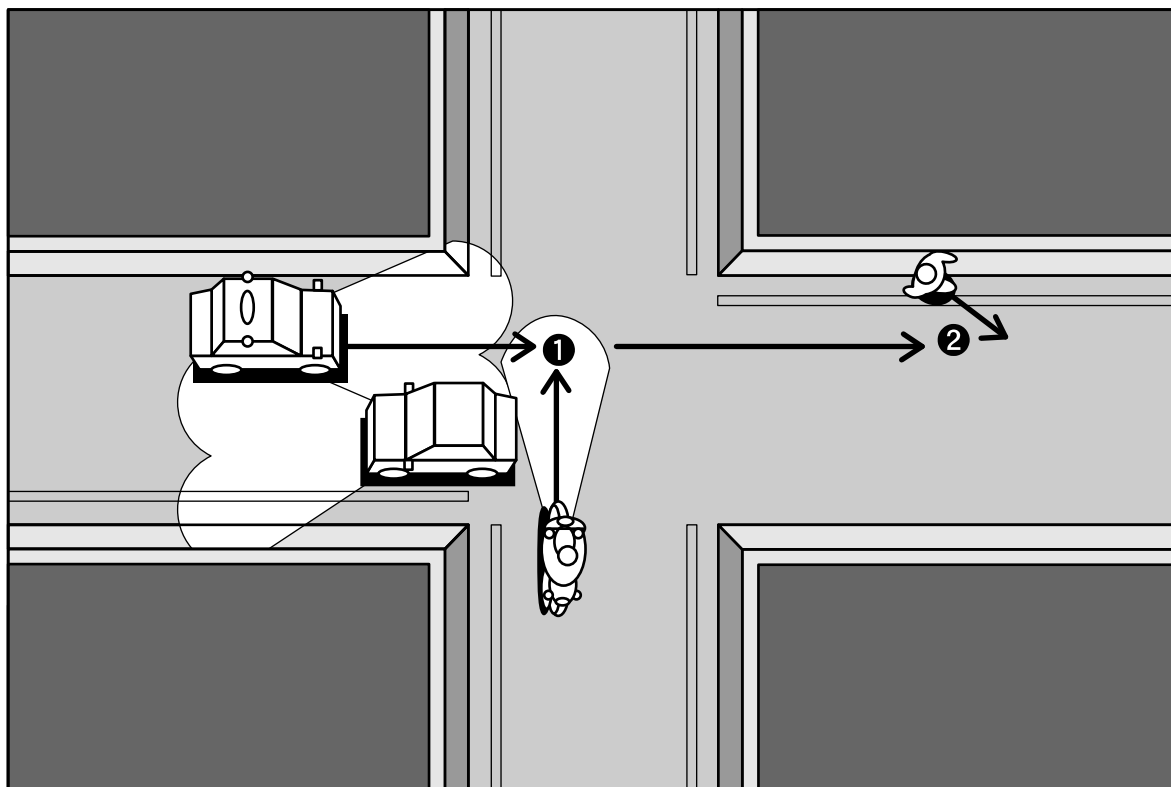


〔タクシー 2〕 夜間、見通しの悪い交差点に接近



1 . 主な危険要因の例

- ① 交差道路の右側にライトが見え、二輪車等が接近していることが予測されるが、対向車の通過直後に二輪車等が交差点に進入してくると衝突する危険がある。
- ② 交差点の前方左側に高齢歩行者が見えるが、この高齢歩行者が横断してくるとはねる危険がある。

2 . 安全運転の例

見通しの悪い交差点に接近するときは、あらかじめスピードを落として進行する。

夜間は交差点の路面のヘッドライトにも目を配り、ヘッドライトが見えるときには交差道路から車が接近していると考えて、一時停止の標識や標示のない場合でも一時停止をして安全を確認する。

高齢歩行者は車に気づかず道路を横断してくることがあるので、その動きに十分注意するとともに、高齢歩行者が道路を横断してきたときは、一時停止等をして高齢歩行者の通行を妨げないようにする。

3 . 乗務員指導のポイント

見通しの悪い交差点で対向車があるときは、交差道路の右側から進行してくる車両の発見が遅れやすいので、いつでも停止できるよう徐行して進行するよう指導する。

夜間は交差点の路面にも注意し、ヘッドライトが見えるときは車両が接近していると考えて、一時停止をして安全を確認するよう指導する。

高齢歩行者が道路を横断しようとしているときは、一時停止又は徐行をして高齢歩行者を先に横断させるよう指導する。